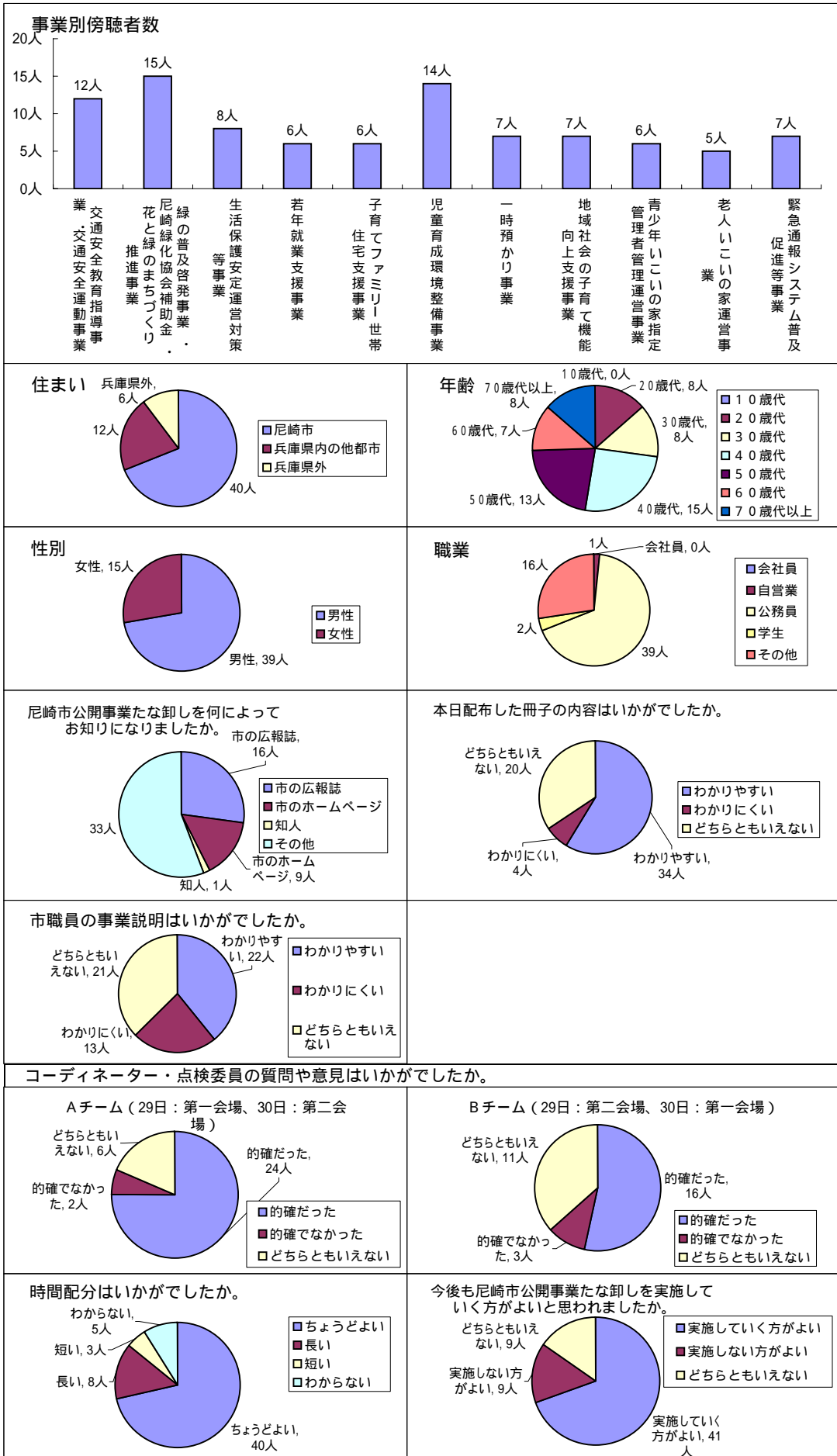


尼崎市公開事業たな卸し 来場者アンケート結果【全体】

回答数 29日(土) 38人 天候：晴
 30日(日) 26人 天候：曇
 計 64人

傍聴者数 29日(土) 57人
 30日(日) 39人
 計 96人



尼崎市公開事業たな卸しについて

点検委員について	
1	コーディネーターの方がうまくまとめられていたと思います。
2	各委員は自分の意見を述べるべきだと思います。
3	思っていた以上に委員が事業に対して勉強していたので、議論の内容が充実していたように感じた
4	なるほど、という意見もあったが、緑化を「趣味の世界」との発言など、緑化の必要性を最後まで理解していない委員さんがいたのが残念である。

職員について	
1	市担当職員が現場を知らな過ぎる。もっと現場を勉強すると同時に市民全体を考えよ。
2	委員の客観的・具体的な質問に対して、行政側の回答は包括的・定性的な表現、回答が多く、的確な回答になっていない。もう少し結果との因果を客観的データやエビデンスに基づいて説明すべきと考える。
3	市職員の事業説明は、弁明調でわかりにくい。
4	なぜか関係の職員の後ろの傍聴者から職員に指示している。花と緑のまちづくり推進事業。
5	委員の質問の意図から少しはずれた回答があったので、所属課長だけでなく参加職員がもっと協力して対応すべき。今日の対応では、委員の理解は得にくいと思う。
6	市職員側が事業の必要性を十分に伝えきれていないように感じた。

内容・手法について	
1	実施方法は変えるべきだと感じた（参加者が少なすぎ。コストはどの程度かかっているのか）。
2	事業の選定について、市民の意見を取り入れよ。市財政全体を踏まえた意見ではなく、部分的な意見になっている。
3	冊子内容は文章が長くわかりにくい。
4	委員会としての議論があってもいいのではないか。
5	事業選定理由の説明について、コーディネーターより点検委員会での議論の紹介があったが、公開事業たな卸しの冒頭説明としては中途半端ではなかったか。それより所管課の説明の後に点検委員会での協議内容を紹介し、論点整理をした方がわかりやすかったのではないか。
6	たな卸し委員会側の視点・論点も最初に示されていればより理解が深まったと思う。
7	多忙な労力と経費を使いながらも、結論のほとんどが要改善で、事業の大胆な削減につながっていない。廃止するためにたな卸しをしている訳ではないが、改善程度ならパブコメや所管課独自の市民との意見交換で十分実施できると思われる。
8	市とは異なる視点での質問や意見は参考にすべきであると思います。
9	点検の結果、廃止、要改善、現状維持、拡充のどれかに決定するのは良いのですが、各委員の意見をもっとまとめていただくと良いのではないのでしょうか（言い放しの感じ）。
10	意見のまとめなり検討内容について、一般的なことはおっしゃいますが、それを改善していくために具体的にどのようにしていけば良いのかが見えてこないような感じでした。
11	事務事業シートに基づいての事業選定なので仕方ないとは思いますが、市民の方が求めている（検討したかった）ものとズレがあったと思います。所管課が矢面に立たされている様な印象を受けました。
12	事務事業シートが目標値の設定について、市全体としてもう一度考え直した方が良いのではないかと（設定の仕方、考え方、統一した基準・・・）

その他	
1	来て良かったです。これからも興味を持ちたいです。
2	初めて出席しました。これからも出席して勉強したいです。
3	テレビを通して見る行政の政策より、また一步踏み込んだ議論を聞くことができた。
4	厳しい財政環境では事業の有効性の検証は必要。
5	今回のように集中的かつ外部の意見を聞くことは職員の事業に対する姿勢を改める点で効果がある。
6	今回の意見はあくまでも一部の意見であるが、アイデアとしては十分検討する価値がある。
7	前回のたな卸しの経過はどうなったのか。
8	議員（議会）は行政のチェックとして事業の見直しは全くノータッチなのは何故か。
9	たな卸しの必要性が分かりにくい様々な市の事業は本来、市議会が審議するものではないのか。
10	市民の目からのチェックとして、たな卸しは必要不可欠。
11	庁内への入り口が、チラシ、HP、冊子にも明記されていない。現地に来てからではなく、事前に示しておくべきでは。
12	傍聴席が寂しすぎる
13	市民がほとんどいないことに驚きました
14	事業に対する職員の見直しと市民の見直しの違いが分かり勉強になった
15	時間的制約により仕方ないことだとは思いますが、内容が見えづらい印象であった。
16	ネット公開しているとのことであるが、どれくらいの人が見て、理解しているのか。
17	市の事業について、中立的な立場で意見を集約し、提言することは意義がある。